

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	北朝鮮在住日本人配偶者故郷訪問事業	事業開始年度	平成9年度	作成責任者		
担当部局庁	社会・援護局	担当課室	業務課	業務課長 平林茂人		
会計区分	一般会計	上位政策				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	閣議了解(平成9年9月2日)	関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	北朝鮮在住日本人配偶者について、長年にわたり故郷訪問の機会がないことから、人道的見地により事業を実施するもの。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業は日本赤十字社が国の依頼に基づき行う事業であり、北朝鮮在住日本人配偶者の故郷訪問実施のための準備や受入等の経費を補助する。 (補助率 10/10)					
実施状況	故郷訪問事業については、過去3回実施されている。 ※ 日本人配偶者の故郷訪問の実績 第1回:平成9年11月 15人 第2回:平成10年1月 12人 第3回:平成12年9月 16人					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	11	10	10	7	0
	執行額	2	2	3		
	執行率	18%	20%	31%		
	総事業費(執行ベース)	2	2	3		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	日本赤十字社に対しては、故郷訪問事業の再開に対応できるよう、関係機関との連絡調整など準備経費を支出している。用途については、各年度ごとに提出される実績報告書により把握しているところである。				
	見直しの余地	当面、両国間関係の中で、訪問が再開される見通しが無いため、平成23年度予算の概算要求を行わないこととした。				
予算・監視の効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 予算と執行の乖離の要因等を精査し、平成22年度より予算の縮減を図っているところであるが、両国間関係を踏まえ、平成23年度については予算計上を見送ることも視野に入れ、さらなる予算の縮減を図る必要がある。					
補記						

厚生労働省
3百万円



【補助金】

A 日本赤十字社
3百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

A. 日本赤十字社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	嘱託職員	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0